



cn65th Anniversary
LIONS CLUB OF SHIZUOKA

拡
げ
る。



LIONS CLUB OF SHIZUOKA
CN65周年
記念式典・祝宴プログラム

1957
/
2022

拡げる。

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety

「拡げよう！人の絆とアクトの輪。
愛の心で We Serve」



静岡ライオンズクラブ
CN65周年実行委員長
L 山田 誠



静岡ライオンズクラブは、1957年に誕生し、
おかげさまで65周年を迎えることが出来ました。

The Shizuoka Lions Club was founded in 1957.
We are glad to tell you that this year is the 65th Anniversary.

目 次

1. ごあいさつ	
CN65周年実行委員長(第65代会長) L 山田 誠	2
静岡ライオンズクラブ 第66代会長 L 平井 敏晃	3
2. 祝辞	
国際会長	4
静岡市長	5
ライオンズクラブ 国際協会 334-C 地区ガバナー	6
済州ライオンズクラブ 会長	6
クアラルンプールホストライオンズクラブ 会長	7
台北・北ライオンズクラブ 会長	7
香港太平山ライオンズクラブ 会長	8
浜松ライオンズクラブ 会長	8
甲府ライオンズクラブ 会長	9
札幌ライオンズクラブ 会長	9
福岡ライオンズクラブ 会長	10
岡山みらいライオンズクラブ 会長	10
3. 式典	11
4. 祝宴	12
5. 記念アクティビティ・継続アクティビティ	13
6. 令和4年台風15号災害支援 御礼	17
7. 静岡ライオンズクラブ CN65周年記念集合写真	18

静岡ライオンズクラブは、浜松ライオンズクラブのスポンサーのもと1957年に発足して以来、本年で65周年を迎えることができました。

本日CN65周年を迎えるにあたり、ご来賓の皆様をはじめライオンズクラブ関係の皆様から多大なるご支援を賜りましたこと、静岡ライオンズクラブ一同、心より感謝申し上げます。

2019年に新型コロナウィルス感染症が発生してから3年近くになります。この間、当クラブでは新型コロナウイルスの感染拡大により、例会をはじめとして奉仕活動や事業の縮小・中止・延期といった状況となりました。感染の収束の見通しがつかない中、本日の式典に海外姉妹クラブの皆様のご招待を断念するなど、コロナ禍における活動のむずかしさもありますが、私ども静岡ライオンズクラブはこれまでの65年間「We Serve」の精神を持って、地域社会において様々な活動を続けてまいりました。

本年は、いつ来てもおかしくない南海トラフ地震による津波に備えて、これまで継続してきた静岡市の沿岸の津波浸水想定区域にある小学校3校へのライフジャケット贈呈事業にLCIF基金を活用し全ての学年に贈呈をいたしました。また子ども支援基金の中に、新たに聴覚障がい児に対する支援事業として「ロジャー補聴援助装置購入補助制度」事業、献血会場における「静岡県6R県民運動」の啓発のためのエコバッグの贈呈事業、コロナ禍においても地道な活動を続けている「子ども食堂」への贈呈事業など多くのアクティビティを行ってまいりました。これらの事業が静岡のみならず故郷を愛する気持ちの一助になれば幸いです。

これまでの65年間の永きに亘り当クラブを支え続けて頂いた諸先輩方に敬意を表するとともに、今後とも更なる社会奉仕に邁進していくことをお誓い申し上げます。

本日、ご臨席いただきました皆様の益々のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、歓迎の言葉といたします。本日は、誠にありがとうございました。

on 65th Anniversary

祝辞



静岡ライオンズクラブ 第66代会長
L 平井 敏晃

静岡ライオンズクラブは、1957年に浜松ライオンズクラブのスポンサーのもと発足して以来、本年で65周年を迎えることが出来ました。

本日、静岡ライオンズクラブCN65周年記念式典が開催できますのも、ご臨席賜りましたご来賓の皆様、ガバナー、ライオンズ関係各位のほか、海外姉妹ライオンズクラブ関係各位そして多くの地域の皆様方のご支援の賜物と静岡ライオンズクラブ一同、心より深く感謝申し上げます。

65年を振りかえりますと「友情」「親善」「相互理解」の絆のもと、時代の要求に合わせ様々な奉仕活動が行われて参りました。多くの先達や地域に支えられ、ひとりひとりのライオンの心(愛)を込めた熱い想いが大きな絆となり「時にはやさしく」「時には勇気を与える力」となり奉仕活動が行われてきたように思えます。

近年は、国連が「環境」「平和」「教育」「健康」など 17の目標を提唱したSDGsに見られるように、ライオンズクラブに求められるものも多岐多様化してきたように感じます。

本年は「献血運動の年4回の実施」「環境保全推進のエコバッグ配布の強化」「静岡市沿岸部津波浸水想定区域の小学校全生徒・職員へのライフジャケット贈呈」など、これまでの継続事業に一層力を入れる他、新たに「子ども食堂への支援」「聴覚障がい児に対するロジャー補聴補助制度」などの新事業も始まりました。

ライオンズクラブの精神のもと、ひとつひとつ心(愛)を込めた活動!

この活動と共に感により人の絆がさらに拡がり、明るい未来そして明るい親しまれるクラブになればと思ってやみません。

静岡ライオンズクラブは、これからも時代に合わせた新たな事業にも積極的に取り組んでいきたいと思います。

「拡げよう!人の絆とアクトの輪。愛の心で We Serve」

本日、ご臨席賜りました皆様はじめ海外姉妹クラブそして地域の皆様との友好の絆が更に拡がり、明るい社会に向けて共に奉仕活動に精進できましたら幸いです。

今後ともより一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝とご繁栄を祈念しまして結びの言葉と致します。本日は誠にありがとうございました。

ご挨拶

MESSAGE



国際会長
ブライアン・シーハン

静岡ライオンズクラブ
ライオンズの皆様へ

クラブ結成65周年を迎えられましたこと、心よりお祝いを申し上げます。

この周年記念は、これまでクラブが成し遂げてきた素晴らしい功績を振り返り、同時にこれからの新たな奉仕活動に目を向ける良い機会です。皆さんのクラブは、一人一人の思いやりある活動への意欲があったからこそ、コミュニティの中で重要で価値ある一員として認められてきました。そして皆さんのようなクラブのおかげで、ライオンズクラブ国際協会は1世紀に渡り、奉仕分野のグローバル・リーダーであり続けることが出来たのです。

皆さんのクラブは、皆が協力すれば成し遂げられることに限界はないということを理解した、思いやりのあるメンバーにより結成されました。皆さんと一緒に一丸となって全力で活動を続けていけば、皆さんのクラブは必ず成長を続け発展し、助けを必要としている人々に優しさを届け続けることと確信しております。

皆でやればより大きなことが達成できる、ということを皆さんには理解されています。皆さんのおかげで、私たちは皆にとってより良いコミュニティと世界を作り続けていくことができるのです。

重ねて、貴クラブの周年記念をお祝い申し上げます。今後も、皆さんと共に奉仕を続けていけることを心から光榮に、そして楽しみに思っております。

今日を素晴らしい日にしましょう

Brian E. Sheehan



祝
辞静岡市長
田辺 信宏

静岡ライオンズクラブCN65周年記念式典が盛大に執り行わ
れますことを、心からお慶び申し上げます。

皆様方には、1957年のクラブ結成以来、強い結束と崇高な奉
仕の精神のもと、地域社会のみならず広く世界に目を向けられ、
数々の奉仕活動を実践してこられたことに、心から敬意を表しま
す。

昨今の国際化や情報化、少子高齢化の進展などに伴う価値
観の多様化、地域や家庭における人間関係の希薄化などが、
我々静岡市の地域社会、地域経済においても急速に進んでおり
ます。

このような中、皆様が継続的に取り組んでこられた、献血への
協力の呼びかけや、子どもの食事支援のための寄付、海岸に近
い小学校へ防災対策に役立つ救命胴衣の寄贈、先般は、教員向
けに指導法を学べるワークショップの開催など、これらの幅広い
活動は、地域課題の解決に向けた公益的な取り組みであり、行
政にとっても大変ありがたい取組みであると、心から感謝申し上
げます。

さて、本市はポストコロナ時代に求められる新たな施策などを
組み込んだ、次期の『第4次総合計画』の策定を進めており、市
民や様々な団体の皆様が知恵を出し合い、交流し、主体的にま
ちづくりに取り組む中で、誰もがゆとりある暮らしや価値ある人
生を実感できる自立したまちを目指しております。

皆様の高いご見識と、これまで培ってきたネットワークを生か
し、ご指導、ご協力を賜り、世界に誇れる静岡市を共に創生して
まいります。

結びにあたり、静岡ライオンズクラブのますますのご発展と、会
員の皆様のご多幸をお祈りし、お祝いのことばといたします。

ライオンズクラブ国際協会
334-C地区ガバナー
L 太田 厚利

海外姉妹クラブ

濟州ライオンズクラブ
会長
L ホンソングアンクアラルンプールホストライオンズクラブ
会長
L ライ ヴーンメイ

静岡ライオンズクラブの皆様には本日チャーターナイト65周年
を迎えて、記念式典が開催されますことに心からお祝いを
申し上げます。

貴クラブは1957年4月10日、浜松ライオンズクラブをスポン
サーに、日本で48番目、静岡県内2番目のクラブとして結成さ
れ、同年11月17日にチャーターナイトを挙行されました。

爾来65年、世界の情勢が激しい変化を続ける中、貴クラブは
地元静岡市内ライオンズクラブのリーダークラブとして、常に地
域との共存・共栄を念頭に、多岐にわたる奉仕活動の実践に努
めてこられました。1970~1971年度には、故 江崎鐵郎302-E2地区ガバナーを輩出されて日本ライオンズの歴史にも素晴らしい足跡を刻んでおられます。

貴クラブの今回の65周年記念事業は、津波浸水想定区域内
の駿河区3小学校へのライフジャケット贈呈事業の集大成と、難
聴児童への援助システムの構築。子供食堂支援や献血推進と共に環境教育啓発事業等と伺いました。

もとより貴クラブは継続事業として、ライオンズクエストへの取
り組みや部活動応援隊をはじめとする青少年健全育成活動、献血事業・環境保全活動・各種スポーツ大会の支援等々の活動に
加え、近年の自然災害に備えたアラート委員会の率先編成等、
多岐にわたる素晴らしい活動に取り組んでこられました。

私は今年度のアクティビティスローガンとして「足元を固め
原点回帰 “We Serve”」を提唱致しましたが、貴クラブの65年
という永く尊い歴史に裏付けられた奉仕の精神と事業活動は他の
ライオンズクラブの範ともなる素晴らしいもので、今年度地区
ガバナーとして心から敬意を表する次第であります。

静岡ライオンズクラブメンバーの皆様にはこの65年という貴
重な航跡をこれからさらなる発展の礎とされ、より結束を強
く、楽しく和やかなライオンズライフのもと、益々ご繁栄・ご発展
を遂げられますよう衷心より祈念申し上げて祝辞と致します。

親愛なるL平井敏晃会長を中心とするライオン家族の皆様！

静岡ライオンズクラブ創立第65周年を心からお祝いし、姉妹
クラブの濟州ライオンズクラブ会員を代表し祝辞を述べさせて
いただくことをとても光榮に思います。

貴クラブは1957年創立以来「We Serve」の信条の下、ライ
オンズクラブ活動を通じ地域社会と社会福祉の向上の為に最善
を尽くしてきたことを私たちは、よく理解しております。

私たちの人生において最も価値のあるプレゼントは、意義のある
仕事の為に奉仕する機会を持つことだそうです。

皆様はすでに価値のあるプレゼントを受け取られた為、これ
に敬意を表します。

創立第65周年を迎えた静岡ライオンズクラブと姉妹提携を結
び、既に53年の月日が経ちました。

その間、民間外交使節としての役割を尽くしてきており、今後
も濟州ライオンズクラブと静岡ライオンズクラブは、崇高なライオ
ニズムの理念を基に親密な繋がりと協力により、ライオンズクラ
ブの発展に大きく寄与することを誓うと同時に、静岡ライオンズ
クラブの永遠の発展と会員の皆様の健康で豊かな生活が常に
維持されることをお祈り致します。

私たちと共に生きましょう！ ありがとうございます。

「心の宝石」サファイアが象徴する「力強い実行力」「思いやり」
「正しい判断」——世界の偉功はすべて、この肝要な資質が揃
って成し得たものです。

サファイア記念とも呼ばれる65周年をお迎えするにあたり、ま
さに静岡ライオンズクラブ様の輝かしい年月が映し出されるよう
です。これまで65年間分から合ってきた強い絆に敬意を表した
いと思います。

過去の功績を振り返る時、そして「We Serve」の精神を掲げ、
時間と努力を惜しまず貢献された先人達すべてに思いを馳せる
時、今こそ、皆様のライオニズム魂を称え、クラブの歴史に刻まれ
る節目を共に祝福しましょう。

65年にわたり地域奉仕に従事された功徳、静岡ライオンズク
ラブの皆様の搖るぎない献身に心より敬服いたします。

この慶事にあたり、クアラルンプールホストライオンズクラブ会
員一同より、静岡ライオンズクラブ様の65周年を心からお祝い
申し上げます。併せて皆様のご健康とご発展をお祈りし、私の祝
辞とさせていただきます。

台北・北ライオンズクラブ
会長

L. 賴 金徳

香港太平山ライオンズクラブ
会長

L. フォレスト フォクポーラム

浜松ライオンズクラブ
会長

L. 高田 弘明

甲府ライオンズクラブ
会長

L. 八巻 力也

こんにちは。静岡ライオンズクラブが65周年を迎えるにあたり、台北・北ライオンズクラブの全会員を代表し、心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは、1957年に創立し、この65年間、歴代の会長の御指導と全会員の御努力の下、多くの社会奉仕をし、334-C地区の傑出した団体として、更には、私たちの模範であることに対し、ここに、心より敬意を表するとともに、静岡ライオンズクラブの将来がより健やかに逞しく、明るく美しいものであることをお祈りいたします。

静岡ライオンズクラブと台北・北ライオンズクラブは、1974年に姉妹提携をし、その後48年来、相互の交流は、互いに厚い友情を育んでまいりました。私たちは、ライオンズクラブの精神で手を取り合って共同して社会に奉仕し、互いに成長し合い、中日の情誼が長く続くことを願っております。

現在、新型コロナウィルス感染症が猛威を振るっており、世界の情勢が混乱しておりますが、今回の65周年を契機として、両ライオンズクラブ友好が深まり、日本と台湾の親善のため、ひいては世界平和のため、共に心を一つにして貢献していくよう努力することを期待しております。

最後に、65年の栄光と光り輝く伝統の歴史を有する静岡ライオンズクラブが益々発展されることを祈念するとともに、会員の皆様、御家族が御健勝で楽しく過ごされることをお祈り申し上げます。

静岡ライオンズクラブ L. 平井会長ならびに会員の皆さんへ
この度は静岡ライオンズクラブ様、設立65周年おめでとうございます。

この記念すべき機会に、私ども大平山ライオンズクラブ会員の出席がかなわなかったのですが、私の祝辞に代えまして、感謝と共に心よりお喜び申し上げます。

これまで貴クラブは献身的な奉仕活動に尽力され、地域のリーダー的クラブとして認識されています。この卓越した実績に心から敬意を表します。長年にわたり課題に向き合ってきた柔軟でしなやかな力強さは、今後も模範となって他のライオンズ会員を勇気づけ、彼らにクラブ会員である誇りを抱かせることでしょう。

この素晴らしい功績を称え、乾杯のグラスを掲げたいと思います。先人メンバーの方々が築いた豊かなレガシーを、これからも変わらずに育み、次の世代へと続く道を切り開いて行かれますようお祈りいたします。

この先も末長く、貴クラブと共に分かち合い、互いに連携し合えることを、私たちは願っております。

静岡ライオンズクラブに祝杯を捧げます。乾杯！

本日ここに静岡ライオンズクラブ結成65周年式典が開催されるにあたり心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは、1957年4月10日、私共浜松ライオンズクラブが1955年結成後初めてスポンサーをさせて戴き、日本国内48番目のクラブとして、同年11月17日にチャーターナイトを挙行されました。

これまで65年間に渡り崇高なライオンズクラブ精神を柱として歴代会長、役員の皆様をはじめ会員各位の一致協力の基に今日まで数々の奉仕活動により、広く社会に貢献されましたことは深く敬意を表すると共にお慶び申し上げる次第であります。

今、世界は新型コロナウィルス感染症の拡散、そしてロシアのウクライナ侵攻が世界秩序のもろさがあらわにされた今、非常時が強いる様々な不幸からの脱却に、我々ライオンズクラブがどう貢献できるかが求められています。

静岡県内に2つある政令指定都市に所在するクラブとして、良き仲間として、今まで以上に励ましあい友好の絆を深め、両クラブが共に社会に貢献し発展することを祈念いたします。

また貴クラブがこれからの75周年・100周年に向かって今後、更なる研鑽を重ねられて、ますます輝かしいクラブとなる発展と、飛躍されます事をご期待申し上げると共に、メンバーの皆様の限りないご健勝とご多幸をご祈念申しあげお祝いの言葉とさせていただきます。

静岡ライオンズクラブの皆様におかれましては、クラブ結成65周年を迎られ、誠におめでとうございます。甲府ライオンズクラブを代表いたしまして心からお慶びとお祝いを申し上げます。

貴クラブは、1957年4月10日に発会式を挙行されて以来、65年という長きに渡り、「We Serve」の精神のもと、数多くの先輩やメンバーの方々が一丸となって地域の皆様に喜びと感動をもたらす奉仕活動を継続されてきました。

アクティビティにおかれましても、青少年育成という明確な目標を持たれ「ライオンズクエストワークショップ」を開催されるなど、その積極的な姿勢に心より敬意を表するものであります。

貴クラブと当クラブは姉妹クラブとして長年にわたり交流を重ねて参りましたが、これからも交流を深めるとともに、刺激し合いながら地域社会のため社会奉仕活動をより充実させていければと思っております。

これからも奉仕の歩みを止めることなく、輝く未来に向けて更に大きく飛躍・発展されることをご期待申し上げますとともに、メンバーの皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。

祝
辭

札幌ライオンズクラブ
会長
L 蛇沼 実



本日、静岡ライオンズクラブが、チャーターナイト65周年を迎えたことに、心からお慶びとお祝いを申し上げます。

貴クラブとは、当クラブと2012年5月10日以来、姉妹提携クラブとして深い交流をさせて頂いております。あらためて感謝申し上げます。

今日ほど、社会変化の速い時代はありません。想像もしなかった感染症、そして自然災害も多々発生しております。

北海道で最大震度7の北海道胆振東部地震が起こったのは、2018年9月6日深夜。この地震にともない、多くの人命と住宅が巻き込まれました。その後北海道エリアにおいて、日本で初めてとなるエリア全域に及ぶ大規模停電(ブラックアウト)が発生しました。

誰もが行動が制限され、不安を抱いているさなか、貴クラブより、いち早く励ましのお言葉を頂き、更には過分な義援金を賜りまして、誠にありがとうございました。復興事業として被災した方々のために、お志を使わせていただきました。

貴クラブの皆様方の温かいご支援を頂きましたことは、今でも感謝しております。この機会にあらためて心より厚く御礼申し上げます。

ここにいらっしゃる、親愛なる静岡ライオンズクラブの皆様が、この記念すべき65年の歴史と伝統を一つの大きなテコとして、更に結束を固め、発展されることを祈念いたします。

最後に、メンバーを今まで、支えられたご家族のお力添えにも、心から感謝を申し上げ、静岡ライオンズクラブに関係する皆様方のご健勝をお祈りいたしまして、お祝いの挨拶とさせていただきます。本日は、誠におめでとうございます。

福岡ライオンズクラブ
会長
L 平島 修



静岡ライオンズクラブの皆様、CN65周年、誠におめでとうございます。CN65周年記念式典開催に際しまして、福岡ライオンズクラブを代表し、心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは、1957年11月17日、浜松ライオンズクラブのスポンサーにより、46名の有志が参集され設立に至ったと聞き込んでおります。65年の長きにわたる歴史では、友情、親善、相互理解の絆のもと、会員ご一同が一丸となって、時代の要求に応じたさまざまな奉仕活動を行ってこられました。災害支援、子供の貧困対策、環境保全、青少年健全育成、献血・献眼・献腎、など数々の有意義なアクティビティは地域の人々の心に大きな灯りをともし、奉仕の光が脈々と息づいていることと思います。「静岡ホームの子ども達とのバーベキュー」「剣道大会」「市民継走大会」「親守詩」「大浜ビーチフェスタ」「サイクルフェス」「ライフジャケット寄贈」等の支援ほか、「青少年や留学生との交流を目的とした企画」の推進など貴クラブならではの積極的な奉仕事業は私どもの励みともなっております。さらに「静岡LC子ども支援基金」事業は、まさに社会が求める課題に取り組まれているものと感服致しております。

2021年9月には、私ども福岡ライオンズクラブのミ янマー支援事業にも多大なご支援を賜り、深く感謝申し上げる次第です。賜りました支援金は福岡ライオンズクラブが代表して孤児院ほか軍事政権下で困窮する施設にお米等で送らせていただきました。

2017年4月12日に姉妹提携を結び、貴クラブとの交流はまだ5年ではありますが、当初より温かく真心の交流がかないましたことは、大きな喜びであります。これからも姉妹クラブとして、末永く信頼しあい、友好の絆を深め、両クラブが共に発展することを願ってやみません。

貴クラブの結成65周年と会員各位のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げましてお祝いの言葉とさせていただきます。

国内姉妹クラブ
国内友好クラブ



岡山みらいライオンズクラブ
会長
L 井上 哲孝

静岡ライオンズクラブの皆様、結成65周年を迎えたことを、友好クラブとして心よりお慶び申し上げます。

貴クラブは1957年11月に結成され以来65年間、会員の皆様の奉仕への情熱とたゆまぬ努力によって、様々なアクティビティ活動に取り組まれ、地域に愛され信頼関係で結ばれた温かい心を持ち合わせた歴史あるクラブだと尊敬の念を抱いております。

「年4回の献血活動」「ライオンズクエスト」「剣道大会」「市民継走大会」「大浜ビーチフェスタ」「静岡ホームの子どもたちとのバーベキュー」「子ども支援基金」「サイクルフェス」「ライフジャケット寄贈」貴クラブの取組されているアクティビティはいずれも地域の若い力と協働し、次世代を担う子供たちの為におこなわれていると感じております。貴クラブは、全国のライオンズクラブの手本となるようなクラブだと感嘆の念が耐えません。

感染拡大が続く新型コロナウイルス、頻発する自然災害のなかで、思う様にクラブ活動や奉仕活動が出来ない状態ではあります、しかしこのような状況だからこそ、我々ライオンズクラブにしか実行出来ない事がきっとあると思うので、会員の团结力を持って、この苦しい時期を乗り越えて行ければと願っています。

結びに、この記念すべき65周年を契機に会長をはじめメンバー皆様の益々のご活躍と、静岡ライオンズクラブの益々のご発展を心からご祈念申し上げましてお祝いの言葉といたします。

駿府城巽櫓

巽櫓は、1989年(平成元年)に復元。駿府城二の丸の東南に設けられた2重3階の隅櫓です。駿府城には二の丸の四隅にそれぞれ隅櫓があったそうですが、そのうち十二支であらわした巽(辰巳)の方角に位置することから「巽櫓」と呼ばれました。



CN六十五周年記念式典・祝宴

CN65th ANNIVERSARY CEREMONY

記念式典 CN65th ANNIVERSARY CEREMONY

17:00～18:00

(敬称略)

- 開会の辞 / 開会ゴング
- 国歌「君が代」斉唱
- ライオンズクラブの歌 斉唱
- 物故会員への黙祷
- 来賓紹介
- 姉妹提携クラブ・友好クラブ及び参加クラブの紹介
- 歓迎の挨拶
- 来賓祝辞
- SP クラブ 感謝状・記念品贈呈
- SP クラブ祝辞
- クラブ表彰(在籍 40 年以上)
- クラブ表彰(ホーム例会連続 50 年以上)
- クラブ表彰(MJF10 回以上)
- 記念アクティビティ紹介
- 令和4年台風 15 号災害についてのご報告
- 閉会の辞 / 閉会ローラ・ゴング

CN65 記念事業部会長 L 藤田 良彦

静岡 LC 会長 L 平井 敏晃

CN65 式典部会長 L 関根 和孝

物故会員

DECEASED MEMBER

	在籍年数	物故日	享年
斎藤 勝	16 年	2018 年 1 月 26 日	78 歳
柴田 尚明	43 年	2021 年 10 月 27 日	84 歳
滝浪 龍司	21 年	2021 年 11 月 9 日	65 歳

祝宴 CN65th ANNIVERSARY FEAST

祝宴

CN65th ANNIVERSARY FEAST

18:20～20:30

(敬称略)

- 司会 梶山 美佐
- CN65 式典副部会長 L 成川 隆房
- 静岡 LC 会長 L 平井 敏晃
- 出席者全員
- L メンバー全員
- 尺八演奏者 石川 敏仙
- 静岡市立籠上中学校 吹奏楽部
- 開宴の挨拶
- 来賓祝辞
- 駿府木遣り 静岡ライオンズクラブ獅辰組
- 乾杯 ウイサーブ
- ご歓談 -
- しみず芸妓の宴
- ご歓談 -
- アスタークスノヴァ 大道芸
- また会う日まで(Till We Meet Again)合唱
- ソングリーダー L 山下 善弘
- 閉宴の挨拶
- 静岡 LC 第一副会長 L 加藤 厚

● 静岡市立籠上中学校吹奏楽部

静岡市立籠上中学校吹奏楽部は、令和 3 年度、令和 4 年度静岡県吹奏楽コンクール銀賞受賞、その他、アンサンブルコンテストやソロコンテストにて県大会の出場実績があります。静岡ライオンズクラブとクラブメンバー有志は、静岡市内の市立中学校の部活動を応援する「静岡市部活動応援隊」に協賛し、これまでスポーツドリンクや瞬間冷却剤、薬用ハンドソープなどの支援をしてまいりました。

● 駿府木遣り「獅辰組」(ししんぐみ)

静岡ライオンズクラブ獅辰組は、2012 年(辰年)1 月に発足、ライオンズクラブの「獅子」と辰年から「獅辰組」と名付けられました。本年は発足 10 年になります。木遣りとは「木を遣る」、木などの重いものを運んだりする際、皆で息を合わせるために抑揚をつけて唄った労働歌の一種。静岡の木遣りの歴史は古く、駿府城築城の際、石垣の石を運ぶときなどに木遣音頭を唄ったといわれています。江戸の終わり頃、徳川慶喜公警護のため、随行して来た浅草の鳶頭新門辰五郎が伝えた江戸木遣も、歌い継がれています。

● しみず芸妓

清水は、家康の大御所時代から海運の街として栄え、かつて芸妓置屋が 30 軒、芸妓衆も 150 人にのぼるなど活況を呈しておりました。「しみず芸妓」は芸に対するひたむきな姿勢と高い水準のもとでの技術で、今まで街の隆盛を支えて来た大きな存在。歴史的にも文化的にも決してその灯を消してはいけないと、しみず花柳界を中心に今日も日々精進を続け脈々と伝統が受け継がれています。

● Asterisk NOVA (アスタークスノヴァ)

大道芸世界大会で優勝、数々の舞台や TV に出演し、トップパフォーマーとして活躍する Takuya. 体操競技全日本選手権に出場し続け、数々の大会で優勝、しなやかなアクロバットで魅了する Saika によるアクロバットユニット。



cn65th Anniversary
LIONS CLUB OF SHIZUOKA





● 静岡市沿岸部小学校三校へライフジャケット 809 着 寄贈 三校全学年・職員にライフジャケット贈呈を完了

2022年9月 於：静岡市立中島小学校

静岡県を含む東海地域で想定されている南海トラフ地震。静岡ライオンズクラブでは、2019年度からこの想定される災害の対策として、津波浸水想定区域の小学校を対象に「子どもたちの命を守るライフジャケットの贈呈」をしています。

2019年度（会長 故L滝浪龍司）の中島小学校の1年生に65着の贈呈を皮切りに2020年度（会長 L望月晴生）には、中島小学校（73着）に加え大里東小学校（35着）、長田南小学校（85着）の三校に拡大し合計193着を贈呈。贈呈式後には、ライフジャケットを着用してもらい避難訓練も行われ、ライオン誌に掲載されるという快挙を成し遂げました。2021年度（会長 L山田誠）には、中島小学校（58着）、大里東小学校（32着）、長田南小学校（70着）の三校へ、合計160着を贈呈。

今年度（会長 L平井敏晃）は、CN65周年の記念アクティビティとして、これまでの三校でライフジャケットが行き届かなかった学年、職員の皆さんへ、中島小学校（273着）、大里東小学校（159着）、長田南小学校（377着）合計809着のライフジャケットを贈呈しました。



● 実績

静岡市立中島小学校	469 着
静岡市立大里東小学校	226 着
静岡市立長田南小学校	532 着
合 計	1227 着



● NPO 法人 静岡市子ども食堂ネットワークへの支援

2022年7月 於：NPO 法人 静岡市子ども食堂ネットワーク

子どもだけで利用出来る無料または定額で食事を提供する場所が「子ども食堂」です。静岡ライオンズクラブでは子どもの貧困等に対する継続事業として「子ども支援基金」があります。今年度はCN65周年記念アクティビティとしてNPO法人静岡市子ども食堂ネットワークにお米600kgならびに食料品10万円相当を贈呈しました。



● 実績 お米(あきたこまち) 5kg 120袋(600kg)、食料品 10万円相当

● 難聴障がい者向けロジャー基金設立(子ども支援基金)

静岡ライオンズクラブ「子ども支援基金」は、「子どもの貧困対策」のためにCN60周年記念アクティビティとして設立された基金です。これまで「子どもの貧困対策」のために静岡市校長会「フードバンク基金」などへの補助を行って参りました。

CN65周年では、新たに「難聴障がい者向けロジャー基金」を設立。難聴の子どもたちが学校や社会生活で「言葉が聞き取りにくい」状況を支援するための基金です。難聴障がい者が、補聴補助システム「ロジャー」を購入するための補助をします。



● ロジャー補聴援助装置とは

ロジャー補聴援助装置とは、補聴器や人工内耳のきこえを手助けするものです。送信機のマイクでひろった言葉が補聴器や人工内耳に取り付けた受信機に直接送られる装置のことと言います。

● 補助内容

「ロジャー補聴援助装置」の購入補助金として、一申請あたり3万円を上限とし補助。



● 「海洋プラスチックごみ防止 6R 県民運動」啓発エコバッグ 1,500 贈呈

2022年7月 於：献血ルーム あおば

静岡ライオンズクラブでは、環境問題の対策として、環境保全・社会奉仕委員会を中心に献血運動会場周辺や大浜海岸の清掃活動、3R運動啓発のためのエコバッグ配布などを実施して参りました。

昨年度（会長 L山田誠）からは、国連が提唱するSDGsの一環として行われている静岡県の「海洋プラスチックごみ防止 6R 県民運動」に賛同。静岡ライオンズクラブ浜ゆき支部と協力し、大浜海岸の清掃活動やイベントでの啓発活動などを行っております。

CN65周年では、これまで以上に地域の皆さんに「6R運動」を知つてもらい、協力してもらうために、献血運動でお世話になっております静岡県赤十字血液センターの献血ルーム あおばにエコバッグ1,500

を贈呈し、献血にご協力して頂きました皆さんに配布しております。また当クラブの献血活動で献血にご協力頂きました皆さんにも配布しております。

これと同じものをCN65周年にご参加頂きました皆さんにお渡ししております。6R運動へのご理解ご協力よろしくお願い致します。





継続アクティビティ SHIZUOKA LIONS CLUB ACTIVITY

● 年4回の献血運動と清掃活動 「海洋プラスチックごみ防止 6R 県民運動」エコバッグ配布

2022年3月・7月・9月・12月 於：静岡市 葵スクエア（青葉イベント広場）

コロナ禍による深刻な血液不足に対応するため、今年度は、年4回の献血運動を実施。静岡サレジオ高等学校の生徒の皆さんも参加し、若い世代への献血へのご理解とご協力の呼びかけました。ボランティアの皆さんにはボランティア証明書を発行しております。

献血運動前には、周辺のごみ拾いを実施、献血にご協力して頂いた皆さんには、6R運動啓発のための当クラブオリジナルのエコバックの配布し、献血だけでなく、環境保全への理解も促しました。



● 静岡ホームの子どもたちと植樹・バーベキュー

※新型コロナウイルス感染拡大によりバーベキュー中止 2022年10月 於：梅ヶ島「黄金の里」

2013年度から続いている児童養護施設 静岡ホームの子どもたちとのバーベキュー、毎年、子どもたちとメンバーが交流し、楽しいひと時を過ごしています。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

昨年度より森林破壊による地球温暖化など直面している環境問題の対策として行われている「植樹」は、本年度も実施、イロハモミジを10本植樹しました。



● 「海洋プラスチックごみ防止 6R 県民運動」清掃活動・啓発運動 大浜ビーチフェスタの協賛（浜ゆき支部）

2022年6月 於：大浜海岸

静岡ライオンズクラブ 浜ゆき支部が主催する「大浜ビーチフェスタ」。コロナ禍により開催延期となっていましたが、3年ぶりに開催しました。前日は「海洋プラスチックごみ防止・6R 県民運動」の一環として、イベント会場周辺や海岸の清掃活動を実施しました。

イベント当日は、来場のお子さんのための「宝さがしブース」の運営や「海洋プラスチックごみ防止・6R 県民運動」の啓発の告知を行い、環境保全への理解を促しました。



2022年2月 於：グランシップ

● 第9回親守詩静岡県大会の協賛 ※新型コロナウイルス感染拡大により開催中止

2022年7月 於：静岡市民文化会館

● 「静岡市部活動応援隊」支援

静岡市教育委員会へ薬用ハンドソープ2.5トン贈呈

2022年8月 於：静岡市民文化会館

● ライオンズクエストワークショップ

2022年8月 於：静岡市立北部体育館

● 第60回近県青少年剣道大会へ助成金

2022年10月 於：静岡市立葵小学校

● 静岡市校長会「フードバンク基金」へ10万円贈呈



名札リサイクルボックス

- お帰りの際、名札の回収にご協力ください -

CN65周年記念式典で使用した名札を回収しております。お帰りの際、受付にある「名札リサイクルボックス」にご返却ください。ご協力よろしくお願いします。





令和4年台風15号災害支援

Thank you from the bottom of my heart.

ライオンズクラブ関係者他、沢山の皆さまからの
ご支援ご協力に心より感謝申し上げます

ありがとうございました

- 主な活動 -

- ・静岡ライオンズクラブ災害支援対策室設置
- ・令和4年台風15号災害支援募金活動
- ・支援物資の受入・運搬支援
- ・静岡市社会福祉協議会と連携し、静岡市災害ボランティアセンターの支援
- ・被災地の観察・支援など

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety

